日本における旧・統一教会の布教および活動の問題点

第35回 西宮東高校　木曜講座（西宮東高校ホール）

中西尋子（大阪公立大学 都市文化研究センター研究員）

旧・統一教会（世界平和統一家庭連合）

- １９５４年　文鮮明（1920-2012年）が韓国で設立。
- １９５５年　梨花女子大事件
- １９５８年　日本宣教開始（崔奉春、当時３３歳）を派遣（釜山で出生、２歳から大学まで大阪の難波に暮らし、終戦の直前に帰国）。
- １９６０年代　世界各地で社会問題化。
- 「親泣かせの『原理運動』学生間にひろがる学業放棄や家出」（朝日新聞１９６７．７．７）

教団の名称変更について

- ２０１５年８月改称
  「世界基督教統一神霊協会」
  →「世界平和統一家庭連合」
- １９９７年以降、統一教会は複数回にわたり、文化庁に名称変更を相談するが、全国霊感商法対策弁護士連絡会は認めないよう繰り返し求める。
- 「統一教会」は略称
  「統一協会」は統一教会問題に取り組む弁護士や宗教者はこちらを使用する傾向。

西紀一九五五年五月十六日（月曜日）

梨大에除籍沙汰

邪敎徒라고敎授學生17名處分

- 『朝鮮日報』1955.5.16
- 「梨大で除籍沙汰　邪教徒だと教授学生１７名処分」
- 卒業年次生５名を含めた12名の学生を除名処分、教授５名を罷免。
- 記事によれば当時200名ほどの信徒、梨花女子大と延世大の学生が大部分。

『朝日新聞』夕刊
1967年7月7日
日本で統一教会
について報じられ
た最初の記事。

昭和42年7月7日　金曜日

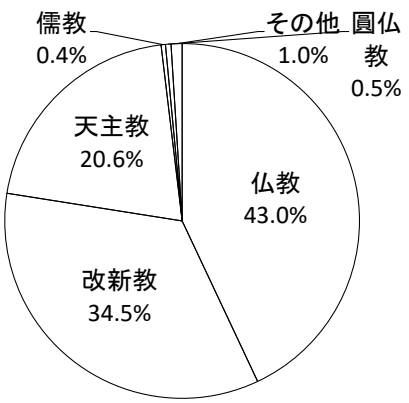
朝日新聞　（夕刊）

親泣かせの「原理運動」

学生間にひろがる　学業放棄や家出

誤解とくため検討

（参考）韓国の宗教人口（統計庁2005年）



- 信仰なし４６．５%
- 信仰あり５３．１%
- 「信仰あり」の内訳
  - 仏教　43.0%
  - 改新教　34.5%
  - 天主教　20.6 %
  - 儒教　0.4%
  - 圓仏教　0.5%
  - その他　1.0%

統一教会はキリスト教系新宗教

- 1945年　終戦、植民地支配から解放
- 1950年～朝鮮戦争、1953年休戦。
- 戦後の混乱期、いくつものキリスト教系新宗教が出現。
- 統一教会（1954年）、龍門山祈祷院運動（1954年）、伝道館運動（1955年）など。
- 2020年、韓国で最初の新型コロナウィルスのクラスターが発生した「新天地」（新天地イエス教証しの幕屋聖殿）もキリスト教系新宗教。

文鮮明（1920–1912）

- 平安北道定州郡生まれ。
- １０歳くらいのときに家族全員がクリスチャンに。
- かぞえ16歳の復活節（イースター）の朝、祈っているとイエスが現れ、人類救済の使命を託されたとされる。
- １９４１年、早稲田大学附属早稲田高等工学校に入学、１９４３年に帰国。
- 神の血統を持つとされ、教団では「再臨のメシヤ」とされる。

統一教会の教え

- 教典『原理講論』→聖書を独自に解釈。
- エバがアダムと夫婦になる前にヘビ（堕天使ルーシェル、サタンの隠喩）にそそのかされ、善悪を知る木の実を食べた→蛇とエバが霊的に性関係をもったと解釈。
- 日本は「エバ国家」であり、「アダム国家」に尽くすべき。
- 人類はサタンの血統を受け継ぐ→ この世はサタンの支配（だから「血統転換」が必要）。
- イエスは十字架にかけられて死ぬのではなく、結婚して子孫を残すべきだった、とする。

統一教会がめざすこと「地上天国」の実現

- サタンの支配する世に神の支配を回復する→「地上天国」の実現。
- 「万物復帰」（すべて神側に戻す）→霊感商法
- 「祝福」（結婚）→原罪の清算と血統転換（サタンの血統から神の血統へ）
- 「祝福」により男女は原罪を清算、夫婦になる。
- 生まれる子どもは無原罪の「神の子」
- 無原罪の「神の子」が増えることにより、この世は「地上天国」に。

日本では社会問題化

- 正体を隠した勧誘　→信教の自由の侵害
- 霊感商法　→詐欺的商法
- 合同結婚式　→婚姻の自由の侵害
- 高額献金の問題
- 各地で脱会者による「青春を返せ訴訟」
- 全国霊感商法対策弁護士連絡会（1987年、全国およそ300人の弁護士で結成）
- 全国統一協会被害者家族の会

霊感商法

- 「このままでは家族に不幸がある」「先祖があの世で苦しんでいる」などと人を不安にさせ、問題を解決するには壷、印鑑、念珠、多宝塔などを購入する必要があるとしてそれらを高額で売りつける商法。
- 被害集計（１９８７～２０２２年、全国霊感商法対策弁護士連絡会サイトより）
- 128,245,415,406円

2009年６月１８日『朝日新聞』

朝日新聞　２００９年6月18日　夕刊　１３ページ　東京本社

統一教会幹部が指示

印鑑商法事件　販売責任者の会議で

　東京都渋谷区の印鑑販売会社「新世」が不安をあおって印鑑を売りつけていたとされる事件で、世界基督教統一神霊協会（統一教会）の幹部が、新世をはじめ都内で印鑑や水晶などを販売する会社の責任者らが集まる全体会議に出席して売り上げ拡大を指示していたことがわかった。捜査関係者が明らかにした。警視庁公安部は、この幹部が違法な販売方法に関与していたかどうか調べている。

　この事件では、新世社長の田中尚樹容疑者(51)らが07年10月～09年2月、路上で勧誘した女性5人に姓名鑑定を受けさせ、「先祖の因縁が家族に出ている」などと言って印鑑計13本（被害総額４１６万円）を売りつけたとして、特定商取引法違反（威迫・困惑）の疑いで逮捕されている。

　捜査関係者によると、全体会議に出席していたのは事件当時、渋谷区などの布教を担当する南東京教区で教区長を務めていた幹部(50)。

　会議には田中容疑者も出席しており、幹部も今年2月に新世の事務所が家宅捜索されるまで出席していたという。

　この幹部は、田中容疑者と一日に何度もメールをやりとりし、印鑑の販売拡大や販売員の賞与額などを指示していたことが判明している。

　幹部は、新世の販売員が渋谷区内の事務所から販売活動に毎朝出かける際に行われる「出発式」にも出ることがあり、売り上げを伸ばすよう指示していたという。

　公安部は、この幹部の名前で新世での役職が記された名刺があったことも確認。新世と幹部との間に表向き雇用関係はなかったものの、幹部が新世の印鑑販売を実質的に主導していたとの見方を強めている。

　幹部は、公安部が2月に新世の事務所などを家宅捜索した後に教区長を辞任したとみられる。南東京教区の本部事務所も5月ごろに突然移転し、一時所在不明になっていた。公安部は、統一教会側が証拠隠滅を図った疑いがあるとみている。

© 朝日新聞社　無断複製転載を禁じます。
すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

2009年６月１１日『朝日新聞』

朝日新聞　２００９年6月11日　夕刊　１１ページ　東京本社

不安あおり印鑑販売容疑

社長ら逮捕　統一教会関与か

　根拠のない姓名鑑定で不安をあおって印鑑を販売したとして、警視庁公安部は11日、東京都渋谷区の印鑑販売会社「新世」の社長、田中尚樹容疑者(51)ら7人を特定商取引法違反（威迫・困惑）の疑いで逮捕した。公安部は、新世が世界基督教統一神霊協会(統一教会)と関連が深いとみており、同日午前、印鑑販売への統一教会側の関与を解明するため、統一教会関連施設や統一教会幹部の関係先などを家宅捜索した。

　ほかに逮捕されたのは、新世の営業部長古沢潤一郎容疑者(40)と販売員の20～40代の女5人。

　公安部によると、田中容疑者らは07年10月～09年2月、渋谷駅周辺で勧誘した30～60代の女性5人に同社事務所で姓名鑑定を受けさせ、「先祖の因縁が家族に出ている。このままでは家族が不幸になる」などと不安をあおり、１本16万～40万円の印鑑計13本（被害総額４１６万円）を売りつけた疑いがある。公安部は、根拠のない姓名鑑定で購入を迫った行為が法律で禁じる「威迫」にあたると判断した。

　公安部は09年2～3月、同社事務所などを同法違反（不実の告知）容疑で家宅捜索していた。捜査関係者によると、押収資料から、同社が、渋谷区や世田谷区などでの布教を担当する統一教会南東京教区に対し、印鑑の売り上げや顧客情報を詳細に報告していたことが判明。田中容疑者は同教区の幹部で、印鑑販売を通じた信者獲得活動の中心人物だったと公安部はみている。

　11日朝の捜索は、統一教会側から印鑑販売に関する指示があったかどうかなどを解明するため、南東京教区の教区長の男性(50)の関係先や渋谷区、世田谷区、調布市にある統一教会関連施設にも入った。

　公安部の調べでは、新世の売り上げは00～09年、約6億7千万円とみられる。警察当局が統一教会と関連があるとみている企業や団体は、全国に約３００あるとされ、新世は印鑑販売では全国トップクラスの実績という。

　統一教会は朝日新聞の取材に「当法人は宗教法人であり、いかなる営利事業も行っておりません。新世とは関係がありません。信者が個人的な活動で問題となることがないよう、指導に努めていきたい」としている。

キーワード　統一教会　韓国で文鮮明師が創立し、日本国内の本部は64年に設立された。合同結婚式で知られる。一方、霊感商法とのかかわりが長年指摘されており、全国霊感商法対策弁護士連絡会などが教会の責任を追及している。警察当局も摘発を強め、5月にも福岡県警が「買わなければ地獄に落ちる」などと不安をあおって高額の水晶玉を売りつけたとして、信者の女を特定商取引法違反(威迫・困惑)容疑で逮捕。関連施設を捜索している。

© 朝日新聞社　無断複製転載を禁じます。
すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

統一教会に3億９千万円賠償命令
献金強要で福岡高裁

- 世界基督教統一神霊協会（統一教会）に献金や物品購入を強要され財産を奪われたとして、福岡県内の５０代女性が教会に損害賠償を求めた訴訟の控訴審で、福岡高裁（木村元昭裁判長）は１６日、約８１６０万円の支払いを命じた一審・福岡地裁判決を変更し、約３億９千万円に増やす判決を言い渡した。
- 原告側代理人弁護士によると、個人で統一教会を相手とした訴訟の賠償額としては過去最高という。
- （朝日新聞デジタル２０１２年３月１６日）

日韓で活動に違い

- 韓国では「異端」「似而非宗教」（偽宗教）としてクリスチャンは嫌っているが、一般には宗教もやっている企業体（小財閥）という程度か。
- そうでなければ、統一教会で日本人女性と結婚しようかとはならないはず。
- 霊感商法が行われているのは日本だけ。
- 信者数　<u>韓国　55万人</u>（男性25万、女性30万）『韓国宗教年鑑』（1995年）、<u>日本　477,274人</u>（『宗教年鑑』平成８年版）。実際は２万人程度か？

統一教会関連の企業、団体

- 一和（高麗人参茶、濃縮液、清涼飲料など）
- 龍平リゾート（「冬ソナ」のロケ地でもある）
- その他、一成総合建設、世一旅行社、一信石材、世界日報（新聞社）、統一重工業、ワコム電子など。
- ユニバーサルバレエ団、リトルエンジェルス（少女歌舞団）、一和天馬蹴球団（サッカー）、鮮文大学校、仙和芸術中高等学校など。

■韓国で統一教会は宗教団体というより企業体

韓日祝福

- 韓国人男性と日本人女性の結婚
- 「韓日祝福」で渡韓した女性はおよそ7000人（都市部に暮らす人もいるが、相当数が農村花嫁→背景に農村部の「嫁不足」）。
- 不幸な歴史的関係にある国や民族同士の結婚ほど理想的とされる。日韓のカップルはもっとも理想的。
- とくに1988年、1992年（桜田淳子、山崎浩子が参加）、1995年の合同結婚式で多くの韓日カップルが誕生。

表1　男女別在留外国人人数

	全体	男性	女性	男女比
全国	150,812	90,401	60,411	0.67
中国	25,109	12,366	12,743	1.03
中国（朝鮮族）	22,365	12,840	9,525	0.74
日本	**13,398**	**5,715**	**7,683**	**1.34**
フィリピン	12,083	6,498	5,585	0.86
アメリカ	11,940	7,390	4,550	0.62
インドネシア	10,513	8,036	2,477	0.31
台湾	8,798	4,864	3,934	0.81
ベトナム	8,725	5,093	3,632	0.71
バングラディシュ	5,137	4,916	221	0.04
タイ	4,114	2,571	1,543	0.60
パキスタン	3,250	3,071	179	0.06
カナダ	2,468	1,511	957	0.63
ネパール	1,447	1,246	201	0.16
インド	1,440	1,140	300	0.26
イギリス	1,184	866	318	0.37
フランス	1,142	741	401	0.54
ドイツ	920	655	265	0.40
オーストラリア	719	456	263	0.58
マレーシア	353	230	123	0.53
その他	15,707	10,196	5,511	0.54

韓国の国勢調査にみる在韓日本人女性の多さ

- 韓国の国勢調査『2000人口住宅総調査報告書』（第1巻全国版3-1）
- 在韓日本人の数→男女比で日本だけ、女性がかなり多い（表1）。
- 地域別在留日本人女性の人数→都市部よりも地方に多く暮らす（表2）。
- 年齢階層別（表3）
- 「在韓日本人10年で倍増 半数統一教会関係者か」（産経新聞2005年9月9日）という記事もある。

表２　地域別の在留日本人の人数

地域	全体	男性	女性	男女比
ソウル特別市	5,599	3,047	2,552	0.84
釜山広域市	1,425	992	433	0.44
大邱広域市	204	60	144	2.40
仁川広域市	330	128	202	1.58
光州広域市	204	63	141	2.24
大田広域市	159	44	115	2.61
蔚山広域市	130	41	89	2.17
京畿道	1,602	462	1,140	2.47
江原道	363	24	339	14.13
忠清北道	290	51	239	4.69
忠清南道	722	258	464	1.80
全羅北道	**411**	**20**	**391**	**19.55**
全羅南道	**497**	**24**	**473**	**19.71**
慶尚北道	665	202	463	2.29
慶尚南道	634	212	422	1.99
済州道	163	87	76	0.87
合計	13,398	5,715	7,683	1.34

表3　年齢階層別在留日本人の人数

年齢階層	全体	男性	女性	男女比
０歳	52	28	24	0.86
１～　４歳	369	188	181	0.96
５～　９歳	417	210	207	0.99
１０～１４歳	268	125	143	1.14
１５～１９歳	545	248	297	1.20
２０～２４歳	755	338	417	1.23
２５～２９歳	**1,435**	**460**	**975**	**2.12**
３０～３４歳	**2,484**	**602**	**1,882**	**3.13**
３５～３９歳	**2,512**	**654**	**1,858**	**2.84**
４０～４４歳	1,282	608	674	1.11
４５～４９歳	676	473	203	0.43
５０～５４歳	787	627	160	0.26
５５～５９歳	507	415	92	0.22
６０～６４歳	390	297	93	0.31
６５～６９歳	163	113	50	0.44
７０～７４歳	98	62	36	0.58
７５歳以上	129	44	85	1.93
不明	529	223	306	1.37
合計	13,398	5,715	7,683	1.34

韓日祝福が成り立つ社会的背景

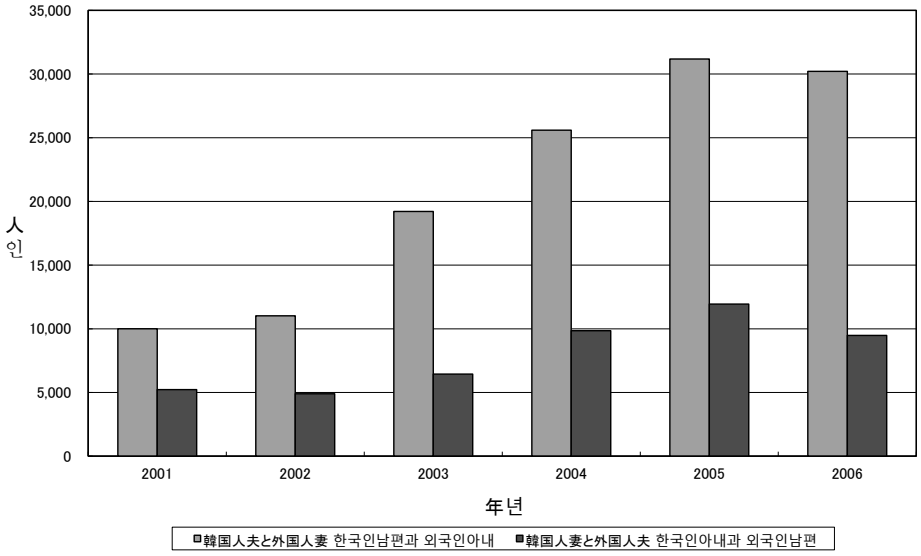
- 韓国農村における男性の結婚難。1980年代から社会問題化。

「“農村独身男性　結婚しましょう”忠清地方　仲立ち運動」(『東亜日報』1989年5月13日)→結婚できないことを悲観して自殺した農村の青年男性は1980年代に入って300余名。

- 統一教会の韓日祝福は1988年から本格化。
- 2000年代に入り、韓国で国際結婚が急増。

→韓日祝福は国際結婚の先駆けだった？

韓国における国際結婚件数(2000～2006年)



日本人女性信者の韓国での暮らし

- 夫の仕事は安定せず、生活は楽ではない。
- 農村では日本人女性＝統一教会信者
- 心身をすり減らすような活動や献金から解放され、その点では楽。
- 韓国での暮らしは植民地支配の贖罪と「地上天国」の実現のため、神の血統をもった子どもを生み育てる。
- 統一教会が説く「罪」(原罪・自犯罪、遺伝罪、連帯罪)

「生活苦のため…日本人妻が韓国人夫を殺害＝韓国・江原道」（2012年8月21日、中央日報日本語版）
http://japanese.joins.com/article/931/157931.html

▸国際結婚をした日本人女性が生活苦のため、韓国人の夫を殺害したと、韓国内のメディアが21日報じた。▸報道によると、江原道春川警察署は21日、部屋で眠っていた夫P（51）をタオルで窒息させて殺害した容疑（殺人）で、日本出身の妻A（52）に対する逮捕令状を請求した。▸Aは95年、ある宗教団体の斡旋でPと国際結婚し、韓国で暮らし始めたという。夫は結婚当時から無職で、毎月30万ウォン（約2万1000円）ほどの基礎生活受給費で生計を維持してきた。10年ほど前からは夫に腎不全の症状が表れ、血液透析だけで月70万ウォンほどかかった。しかしPはその後も酒ばかり飲み、家具をつぶすなど暴れることが多かったという。▸Aは警察で「これ以上の治療費に耐えられず、自分も生きていくのが苦しくてした」と供述した。

在韓日本人女性信者へのアドバイス

- 夫の問題点（酒を飲む、殴る、教会に来ない、学歴が低いなど）について→「今のような事情を抱えるようになった背景をまず知らなければなりません」、（夫は貧しい時代に生まれ育った。学歴をつけたくても学校に行けなかった）「酒を飲むようになってしまった背景にも、私の国と私の先祖が関与しているということを、はっきりと知らなければならないのです」「皆さんは、夫に対して不平不満、いろいろなことを思っているかもしれませんが、韓国人の夫の価値、貴さを考えてみた時に、私たちが韓国に対して間違った過去を悔いる方法は、韓国国民に対して奉仕をし、愛を尽くすことであるし、家庭においては夫を韓国自体だと思って受け入れ、感謝しながら、喜ばせていくことです」。
- ■ 苦労すればするほど「蕩減」（贖罪）になると教えられ、苦労を甘受。

脱会した元幹部の日本人男性による手記

- 「日本人に対しては、とくに尊大になる。…強圧的な姿勢の根底には、くりかえすが韓国・朝鮮人としての日本人に対する、反日感情がある。『文氏』は、日本の幹部に経済活動による金集めや、その献金の指示を出すとき、必ず常用する言い方がある。それは、日本の復興は朝鮮戦争の特需によるもので、韓国・朝鮮人の犠牲のうえに日本の繁栄が成り立っているという理屈である。だから、教祖は、日本から莫大な金額を持ち出すことも、そのために日本人会員が苦吟することにも、良心の呵責を感じないと断言している」。

日韓関係の歴史を利用

- 韓国はアダム国家、日本はエバ国家
- 植民地支配した日本は、人類堕落の原因をつくったエバと同じ。
- 36年間の植民地支配、文禄・慶長の役も日本人の罪（連帯罪）。
- 贖罪させるための霊感商法（日本でしか行われていない）。
- 統一教会にとって日本はヒトとカネの供給源。

統一教会の日本宣教

- カルト視され、安倍元首相の銃撃事件以降、高額献金や政治家との関係に注目が集まるが、日本における統一教会問題の根底には日韓関係の歴史。
- 日韓に植民地支配－被支配の歴史がなければ、日本が「エバ国家」「サタン側国家」という位置づけは成り立たず、贖罪すべきという根拠もない。
- 霊感商法（高額献金）も韓日祝福で日本人女性信者が韓国農村に嫁ぎ、夫や夫の家族に尽くすべきという教えも成り立たない。

「信教の自由」の3つの側面

① 内心における信仰の自由

→内心にとどまる限り、社会との対立はないので制限する理由なし。

① 布教や儀式などの宗教活動の自由

→儀式：近隣に迷惑をかけないなら問題なし。

→布教（伝道）

③ 宗教結社の自由

- 信教の自由は個人、宗教団体の両方にある。

「布教」という宗教活動

- 信じていない第三者への働きかけがともなう。第三者は宗教を信じるか否か、信じるならどの宗教を選ぶかの「信教の自由」がある。騙したり脅したりして入信させることは許されない。
- 宗教団体であることを明らかにしない布教・勧誘は「信じない自由」および「宗教選択の自由」を侵害。
- （山口広『検証・統一協会－霊感商法の実態』緑風出版、1993）

- 参考文献
- 韓国歴史編纂委員会『日本統一運動史－文鮮明先生御夫妻と日本の統一教会および統一運動の歩み－』2000年。
- 「本郷人」編集部『しあわせいっぱいになる本郷女性講座』2008年。
- 副島嘉和・井上博明1984「これが『統一教会』の秘部だ－世界日報事件で“追放”された側の告発－」『文藝春秋』1984年7月号、134-151頁。
- 山口広『検証・統一協会=家庭連合』緑風出版、2017年
- 山口広・滝本太郎・紀藤正樹『Q&A宗教トラブル110番』民事法研究会、2004年